

2022 - 2023 フィンドレー大学・福井県奨学生月例報告書 8月

作成者：田中優葵乃

作成日：2022年9月5日

皆様、初めまして。この度、2022年福井県奨学生としてフィンドレー大学に留学させていただいております、田中優葵乃と申します。福井県奨学生として、このような素晴らしい機会をいただき、心から感謝しております。頂いた機会を大切に、豊かで有意義な留学となるよう、日々精一杯努力をしまいたいと思います。

【キャンパスでの生活について】

キャンパス内には生徒が共同で住む家が多く建っており、一軒家のような先生方のオフィスも同じように建ち並んでいます。芝生や木々が至る所にある、緑の生い茂る自然豊かなキャンパスで、とてもリラックスして生活することができます。

1週目には、入学した1年生のためのオリエンテーションが行われました。そこでは、フィンドレー大学の入学式恒例である正門のアーチをくぐる儀式があり、フィンドレー大学のマーチングバンドの演奏のもと、私たち留学生も現地の新入生と同じように列をなしてくぐりました。この正門のアーチは入学と卒業の際にしか通ってはいけないようで、通ってしまうとテストで悪い点数を取ったり、落ちてしまったりするというジンクスがあるようです。沿道には新入生の保護者やアカデミックドレスを着た教授方、多くの上級生が並び、祝福をしてくれ心が温くなりました。



約1週間にわたるオリエンテーションは、実行委員会の生徒が主催しており、ランダムに振り分けられたグループで、キャンパス外の高齢の方が住んでいるお宅や、幼稚園、学校などの公共施設に出向き、ボランティアを行ったり、様々なレクリエーションが開催されたりしました。

夜の20時を過ぎても日が落ちず、外が明るいいため、広大な芝生のコートや砂地のバレーボールコートでスポーツやレクリエーションを楽しむことができました。オリエンテーション期間での様々なレクリエーションやピクニックと呼ばれるバイキング形式の食事会などで、現地の生徒と交流することができ、友達を作る良い機会となりました。

レクリエーションにてサンドバレーボールを楽しむ様子

【シェアハウス】

大学のキャンパス内にある一軒家で、私を含め日本人5人とアメリカ人8人の計13人で生活しています。平屋の家で、バスルームが2つ完備されています。ハウスメイトのアメリカ人8人のうち7人がこの秋に入学した1年生で、RA (Resistance Assistant) と呼ばれる、キャンパス内の住居に住む学生から選出された代表である2年生の生徒がいます。13人での共同生活というと、少し窮屈に思われるかもしれませんが、全くそんなことはなく、



より多くの子と親しくなることができとても嬉しいです。ハウスメイトは皆とても良い子で、リビングやダイニングに集まり、談笑する時間はとても楽しいです。28日(日)には、RAのライリーが翌日に誕生日であったため、ハウスメイトに声をかけ誕生日パーティーを行いました。当日ハウスメイトの車に乗せてもらい、近くのスーパーでアイスクレーキやドリンク、スナックを調達し、飾りつけも共に行いました。一日早いですが、見事サプライズを成功させることができ、思い出に残る誕生日パーティーとなりました。

RAのライリーの誕生日パーティーの様子

【授業について】

今学期は、International Student 向けの Writing, Criminal Justice, Philosophy, International Studies などの授業を履修しております。全ての授業を対面で受けており、授業が始まってちょうど2週間経ちました。授業は、1コマおよそ1時間で、週2、3回同じ授業を受けております。

Criminal Justice の授業では、現在アメリカの刑法や刑事手続きについて学んでおります。銃の所持や一部の州で大麻が合法とされているアメリカにおいては、刑事事件の対処や、検察の手続きにおいて日本と異なる部分が多くあるのだと学びました。

Philosophy の授業では、ソクラテス、カント、デカルトといった古代から現代までの代表的な哲学の概要をつかむことを目的に、講義が展開されています。毎週教科書を1チャプターずつ読み、関連するクイズを解き、Open Questions に答える課題を行います。その上で、授業でグループに分かれて意見交換をしたり、先生が問いに関連する動画を見せてくださったり、講義をしてくださります。最近の授業での「生きる意味とは何か」というテーマは考えさせられるトピックでとても興味深かったです。

International Studies では現代世界に生じている貧困や人種差別などの様々なテーマに関して、解決のために行われている対策について学んでいます。大学内には、出身の異なる

様々な生徒が共に学んでおり、多様性の素晴らしさと、共に学ぶことの楽しさを実感しております。

こちらに来てもうすぐ 1 か月がたとうとしているのですが、月日の流れの速さにとても驚いています。自分から積極的に行動し、努力を継続して、毎日を大切に生活していこうと思います。

本報告書について質問、感想等ございましたら以下のメールアドレスまでご連絡ください。

tanakay@findlay.edu